

VIOLENCE IS NEVER THE ANSWER  
UNTIL IT'S THE ONLY ANSWER.

a YOSHIKI TAKAHASHI film

# 激怒

# RAGEAHOLIC

starring YOHTA KAWASE

RYUJU KOBAYASHI EITA OKUNO AYA SAIKI

SHINGO MIZUSAWA SHOHEI MATSUZAKI YUYA MATSUURA SHOKO NAKAHARA MANZO SHINRA

INTERFILM and Tele Top Studio / MOVIE FACTORY PRESENTS A YOSHIKI TAKAHASHI FILM RAGEAHOLIC

PRODUCTION BY FUMIAKI SUZAKA DIRECTOR OF PHOTOGRAPHY HIROO TAKAKA EXECUTIVE PRODUCERS SEIICHI IWAMARU SOUND RECORDING BY TSUTOMU YAMAGUCHI / TAKAO KONDO SPECIAL MAKEUP BY KAKUSEI FUJIWARA ORIGINAL MUSIC BY TSUYOSHI KAZUNO  
MUSIC BY MASAYA NAKAHARA / TAKUMA WATANABE STYLING BY NORMAN ENGLAND EDITOR REI SAKAMOTO PRODUCED BY KAZUTO MORITA / YOSHIKI TAKAHASHI / YOHTA KAWASE DIRECTED BY YOSHIKI TAKAHASHI PRODUCED BY KOKUEI

gekido-rageaholic.com

R15+

映倫  
EIRIN

22134-A

俺は、  
お前らを  
殺す。

# 激怒

企画・監督・脚本 高橋ヨシキ  
主演 川瀬陽太

小林竜樹 奥野瑛太 彩木あや  
水澤紳吾 松寄翔平 松浦祐也 中原翔子 森羅万象

プロデューサー：森田一人・高橋ヨシキ・川瀬陽太／撮影：高岡ヒロオ  
照明：岩丸晴一／録音：山口勉・近藤崇生／特殊造形・特殊メイク：藤原カクセイ／VFXスーパーバイザー：鹿角剛  
美術：須坂文昭／音楽：中原昌也・渡邊琢磨

日本映画 / 2022年 / 100分 / スコープサイズ / 5.1CHサラウンド / 映倫：R15+

gekido-rageaholic.com

R15+

映倫  
EIRIN

22134-A

## 解説 Introduction

企画・脚本・監督は高橋ヨシキ(本作『激怒』で長編監督デビュー)、主演を務めるのは近年の日本映画で最も多数の映画に出演していると言われる川瀬陽太。この2人がタッグを組んで贈る注目のバイオレンス映画『激怒』がついに完成した。脇を固めるのは『横須賀綺譚』の小林竜樹、『太陽の子』の奥野瑛太ら、邦画界で活躍する注目の若手。ヒロインを演じるのは本作で映画デビューを飾る彩木あや。冒頭シーンには話題作『岬の兄弟』(片山慎三監督)主演の和田光沙と松浦祐也も登場して驚かせる。

# 狂っているのは 世界か俺か。

また『ローリング』『あのこは貴族』の渡邊琢磨と、作家で音楽家の中原昌也が担当したサウンドトラックは本作の見どころ(聴きどころ)の一つであり、重低音とオーケストレーションが交錯する濃密な音楽が脳髄を直撃する。さらに実写版『キングダム』、『アイアムアヒーロー』の藤原カクセイが特殊メイク・特殊造形を担当。さらに米津玄師をはじめ数多くの人気アーティストの映像作品を手掛ける佐伯雄一郎がモーション・グラフィックを提供、オープニングとエンディングのアートはスティーヴン・キングやクライヴ・バーカー作品の装丁で世界的な人気を誇るゴシック・アーティスト、ダニエル・セラの手によるもの(https://www.danieleserra.com/)。ユニークで優秀なスタッフ&キャストが集結したことで、大作をも凌ぐ前代未聞のバイオレンス・エンターテインメント映画が誕生した。



## 日本映画史を塗りかえる、中年刑事の 大、大、大、大激怒&ブチキレ・エンターテインメント!!

## 《安心・安全な町》が 牙をむくとき、 暴走刑事の怒りが爆発する!

### Story 物語

中年の刑事・深間(川瀬陽太)には、いったん激怒すると見境なく暴力を振るってしまうという悪癖があった。かつてはその暴力を活かして街から暴力団を一掃した功労者と讃えられたこともあったが、度重なる不祥事に加え、大立ち回りで死者まで出してしまった責任を問われ、海外の治療施設へと送られることになる。数年後、治療半ばにして日本に呼び戻された深間は、見知った街の雰囲気が一変してしまったことに気づく。行きつけだった猥雑な店はなくなり、親しくしていた飲み仲間や、面倒をみていた不良たちの姿もない。一方、町内会のメンバーで結成された自警団は「安心・安全」のスローガンを掲げて高圧的な「パトロール」を繰り返している。一体、この街に何が起きているのか? 深間の中に、久しく忘れていた怒りの炎がゆらめき始める……。



←予告編はこちらから

企画・脚本・監督:高橋ヨシキ 出演:川瀬陽太  
2022年/100分/スコアサイズ/5.1CHサラウンド/映倫:R15+  
©映画『激怒』製作委員会/配給:インターフィルム

### 8月26日(金)より 新宿武蔵野館、池袋シネマ・ロサ、 横浜シネマ・ジャック&ベティ、テアトル梅田他 全国順次公開!

新宿武蔵野館  
03-3354-5670  
shinjuku.musashino-k.jp

池袋シネマ・ロサ  
03-3986-3713  
www.cinemasosa.net

テアトル梅田  
06-6359-1080  
ttcg.jp

横浜シネマ  
ジャック&ベティ  
045-243-9800  
www.jackandbetty.net